

パートナーシップ 認証制度の早期導入を



古沢 耕作
議員

各メディアに取り上げられたこともあり、性的少数者の方々に対する本市の姿勢には、春日部市民の皆さまだけでなく、全国から多くの目が向けられていると認識しています。そこで以下伺います。

①本市は性的少数者の方々の「存在」に関して、どのような見解を持っているのか。そして、何か取り組んでいるのでしょうか。

②本市は、性的少数者の方々を含む、さまざまな境遇、さまざまな立場にある方々を理解し、受け入れるまちだというメッセージを市内外に発信するためにも、私は早期にパートナーシップ認証制度を導入すべきと考えます。県内で導入している自治体は、全て市長の判断による「要綱」の形で導入です。つまり、これは政治判断です。同制度を導入する考えはあるか、市長に伺います。

○総務部長

①性的少数者は社会の中で一定数いると認識しており、偏見や差別を受けてしまうという問題などがあると考えています。市では、職員向けに人権関係の研修を行ったり、人権相談窓口では、関連する相談も含めて受け付けています。

○市長

②パートナーシップ認証制度については、慎重に精査し、国や他の自治体の動向を注視して研究してまいります。

このほか

○市民サービス向上のために市職員の採用増を

環境センターについて



鬼丸 裕史
議員

ごみ焼却施設は、平成6年に建設されたものであり、老朽化していることから、平成28年度から平成30年度の3カ年工事として、基幹的設備改良工事という長寿命化工事が実施されました。環境センターには、ごみ焼却施設だけでなく、クリーンセンターや資

源選別センターなどがあります。その他にも、使用を停止した施設があります。そこで以下伺います。

①ごみ焼却施設の運営状況、二酸化炭素排出抑制事業の効果について②環境センターが所管する施設を、どのように解体や整備を実施していく予定なのか③いずれ施設の建て替え時期が来る時のごみ焼却施設の準備の考えについて④ごみ焼却施設の建て替え用地についての考えについて

○環境経済部長

①施設が停止することなく、安定した施設運営が実現できています。年間で、およそ6500トンの温室効果ガスの削減効果があったところです

②平成28年度に春日部市一般廃棄物処理施設のインフラ長寿命化計画を策定し、この計画に沿って計画的に工事を進めており、今年度は旧し尿処理施設の解体撤去工事を実施しているところです③ごみ処理事業が滞ることのないよう、施設を取り巻く状況を見定め、た上で施設の建て替え時期を決定していきます④あらゆる選択肢を想定し、なるべく早い時期から建て替えに向けた事務を進めていきます。

市立医療センターの 患者対応について



海老原光男
議員

新型コロナウイルスが発生し、はや1年になろうとしています。世界においても感染拡大が止まらない状況であり、日本国内でも第3波が到来し、感染が拡大している状況です。この状況下において、感染防止対策を取りながら、新型コロナ患者の方々、そしてそれ以外の患者の方々に対し、昼夜を問わず治療を行っていただいている医療従事者ならびに関係者の皆さまに対し、心より感謝と敬意を表します。

現在、日本各地で院内感染が発生し、医療崩壊にもつながりかねないクラスターが発生している状況でもあります。市立医療センターでは、どのような感染防止対策を取っているのか伺います。

○病院事務部長

入院患者さんへの対策としては、面会や外出、外泊を原則中止としているほか、入院前に新型コロナウイルス感染

症検査を実施しています。

外来患者さんに対しては、正面入り口に職員を配置し、入館時にマスクの着用と手指消毒の徹底のお願いと、非接触型体温計による検温を実施し、37度5分以上の方は動線を分け、発熱者専用の診察室に案内しています。また、出入り口を正面玄関のみにして発熱者のトリアージを徹底したほか、間隔を空けての椅子の配置や床面への表示などを行い、さらに除菌シートによる拭き取りを実施しています。

このほか

○国勢調査について



市立医療センターの発熱外来入口
(一般患者と導線を分けています)

地域公共交通計画について



中川 朗
議員



今回の計画には、公共交通における課題に対して、それぞれ対応の方向性が示され、実施していく施策や、達成状況を評価する指標・目標が掲げられています。

課題の一つである春バスの公費負担率が高いことについては、利用者増加へのさまざまな取り組みや、運賃の適正化等の施策が盛り込まれ、営業係数の改善の目標が掲げられています。春バス路線の中でも利用の少ないルートについては、春バスの運行に代えて、タクシーを活用する等の検討も必要と考えますが、市の考えを伺います。

○都市整備部長

法改正による国の基本方針の中には、従来の公共交通サービスに加えて、スクールバスや福祉車両など地域の輸送資源を総動員し、多様な取り組みを進めるとともに、タク

シーの積極的な活用が重要であると明記をされています。本市は、国が示す輸送資源の総動員が必要な状況までには至っていませんが、新たな計画では、国の法改正の趣旨を踏まえ、タクシーなどを含めた各交通機関相互の連携を図り、それぞれの公共交通が競合しないように効率的な運行を行い、民間活力を最大限活用することで、持続可能な公共交通ネットワークの実現を目指していきます。

このほか
○脱ハンコの取り組みについて



請願の提出方法について

市議会への請願の提出は、次の要領でお願いします。

- ①原則として、市議会ホームページに掲載の様式により提出してください。（請願書様式は市議会ホームページからダウンロードできます。）
- ②請願には、市議会議員1人以上の紹介が必要です。
- ③請願書の表紙に、紹介議員の署名、または記名押印を受けてください。
- ④請願者は、署名・記名にかかわらず押印が必要です。
- ⑤道路・下水道など、場所に關するものについては、略図を添付してください。
- ⑥各定例会で審査されるものは、各定例会開会日の5日前に開催される議会運営委員会の前日までに提出されたものになります。

請願書様式などは、こちらからどうぞ。



議 会 人 事

今定例会において、議会選出各種委員会委員等の一部に変更がありました。

議会改革検討特別委員会

委員辞任（令和2年12月22日付）酒谷和秀

広報広聴委員会

委員（新）荒木洋美
委員（旧）岩谷一弘

委員辞任（令和2年12月22日付）酒谷和秀

図書室運営委員会

委員

委員（新）荒木洋美
委員（旧）岩谷一弘

委員辞任（令和2年12月22日付）酒谷和秀

利根川栗橋流域水防事務組合議会議員

委員（新）坂巻勝則
委員（旧）岩谷一弘

議席番号の変更

今定例会において、次のとおり議席番号の変更があります。

した。

○岩谷 一弘 議員
28番 ↓ 3番

○酒谷 和秀 議員
3番 ↓ 16番

○永田 飛鳳 議員
16番 ↓ 17番

○吉田 稔 議員
17番 ↓ 18番

○山口 剛一 議員
18番 ↓ 19番

○海老原光男 議員
26番 ↓ 27番

○栄 寛美 議員
27番 ↓ 28番

議席図												
演壇												
6	5	4								3	2	1
12	11	10								9	8	7
22	21	20	19	18	17	16				15	14	13
32	31	30	29	28	27	26				25	24	23
傍聴席												

議会の傍聴について（お願い）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会の本会議および委員会の傍聴につきましては、当面の間、できる限りお控えいただくよう、お願いしております。

本会議の審議の様子は、インターネット議会中継でもご覧いただくことができますので、ぜひご利用ください。

議会中継は市議会ホームページからどうぞ



なお、議場で傍聴される場合は、次の点にご協力をお願いいたします。

- ・マスクの着用
- ・手指消毒液の使用（傍聴受付に用意しています）
- ・他の傍聴人との距離を空けて着席



皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

閉会中の委員会活動

▽議会運営委員会

11月20日

令和2年12月定例会の運営について

▽議会改革検討特別委員会

10月30日

デジタル化とペーパーレス化について

議会基本条例の評価等について

11月17日

デジタル化とペーパーレス化について

議会基本条例の評価等について

▽全員協議会

11月19日

春日部市地域公共交通計画案について

春日部市中心市街地まちづくり計画案及び春日部市中心市街地バリアフリー計画案について

▽広報広聴委員会

11月4日

今後の議会だよりについて

12月24日

議会だより第62号について

11月6日

議会だより第62号について

議会だより第62号について

編集後記

新型コロナウイルス感染症第3波が拡大している中、議会は引き続き3密を避けるなど、できる限りの対策を取った。12月定例会となりました。

今定例会では、「市民憲章の制定」など、48件の議案が提案され、慎重審議の結果、全議案が可決や同意がされたほか、市民団体から提出された、学校での3密を避けるための『早期に「少人数学級」の実施を求める国への意見書提出に関する請願』も、賛成多数で採択されました。

定例会ごとに発行している議会だよりは、議会定例会での質疑や議決状況、一般質問などを市民の皆さまへお知らせするためのものです。文字が多くなり、文章も固くなってしまうのが悩みの種であります。

今月号からは、各議員の一般質問ページにQRコードを掲載し、より詳しい内容がインターネットで見られるようになりました。今後、皆さまのご意見などを参考にさせていただきますながら委員全員で励んでまいります。

次の定例会は
2月19日（金）
開会予定です



広報広聴委員会

委員長	永田 飛鳳
副委員長	坂巻 勝則
委員	榛野 博
委員	水沼日出夫
委員	今尾 安徳
委員	木村 圭一
委員	荒木 洋美
オブザーバー	
議長	佐藤 一
副議長	鈴木 一利

〒344-8577

埼玉県春日部市中央六丁目2番地

春日部市議会

TEL 048-736-1111（代表）

内線3116